

製品の説明



◆塩害対策型フェンス◆

主柱の根元の腐食が原因の転落や倒壊を防ぐために開発したものです。

特徴：

主柱に水抜き用の孔開けと補強用の合成樹脂パイプを挿入してあり、雨水が入っても排水され、水がたまらず錆の発生を防ぐ工夫をしました。

用途及び規格

金網の形状は、ひし形タイプ、格子タイプの2種類。

仕上げは溶融亜鉛メッキ仕上、溶融亜鉛メッキ下地のカラー粉体塗装仕上の2種類があります。

製品比較表

弊社製品	パイプの厚さが2.3(mm)と厚く、台風時にも曲がらない。	メッキ付着量(ドブ付け)で450(g)以上と、本土製品の3倍も付着している。	パイプの中の水が溜まらないように工夫されている。
本土製品	パイプの厚さが1.6(mm)と薄く、台風時には曲がることがある。	亜鉛メッキで付着量138(g)と少なく、塩害に弱くサビやすい。	パイプの中に塩水が溜まり、内側からもサビやすい。



北部地区の小学校（平成六年施工）  
海に近いため、強風時の波しぶきの影響で塩害によるサビが発生し腐食している。  
このまま放置しておくとも倒壊の危険性がある。

